

平成26年度 都城市クリーンセンター 大気測定結果一覧表

【1号炉】 (採取場所: 1号炉煙突中腹部フランジ)

採取日									
結果通知日									
測定項目		排出基準値	施設基準値	測定結果					
ばいじん濃度	(g/m ³ N)	0.04	0.01						
硫黄酸化物量	(m ³ N/h)	17.5	-	酸素補正無し	酸素補正無し	酸素補正無し	酸素補正無し	酸素補正無し	酸素補正無し
硫黄酸化物濃度	(ppm)	-	30	酸素補正無し	酸素補正無し	酸素補正無し	酸素補正無し	酸素補正無し	酸素補正無し
窒素酸化物濃度	(ppm)	250	50						
塩化水素濃度	(mg/m ³ N)	700	-						
塩化水素濃度	(ppm)	430	50						

【2号炉】 (採取場所: 2号炉煙突中腹部フランジ)

採取日									
結果通知日									
測定項目		排出基準値	施設基準値	測定結果					
ばいじん濃度	(g/m ³ N)	0.04	0.01						
硫黄酸化物量	(m ³ N/h)	17.5	-	酸素補正無し	酸素補正無し	酸素補正無し	酸素補正無し	酸素補正無し	酸素補正無し
硫黄酸化物濃度	(ppm)	-	30	酸素補正無し	酸素補正無し	酸素補正無し	酸素補正無し	酸素補正無し	酸素補正無し
窒素酸化物濃度	(ppm)	250	50						
塩化水素濃度	(mg/m ³ N)	700	-						
塩化水素濃度	(ppm)	430	50						

平成26年度 都城市クリーンセンター ダイオキシン類分析測定結果

【1号炉】(排ガス採取場所:1号炉煙突中腹部フランジ)(焼却灰採取場所:1号焼却炉)

資料名	項目		単位	測定結果				法基準値	施設基準値
排ガス	ダイオキシン類濃度	採取日	年月日					0.1 ^{※1}	0.05
		結果通知日	年月日						
		毒性等量	ng-TEQ/m ³ N						
焼却灰	ダイオキシン類濃度	採取日	年月日					3 ^{※2}	3
		結果通知日	年月日						
		毒性等量	ng-TEQ/g						

【2号炉】(排ガス採取場所:2号炉煙突中腹部フランジ)(焼却灰採取場所:2号焼却炉)

資料名	項目		単位	測定結果				法基準値	施設基準値
排ガス	ダイオキシン類濃度	採取日	年月日					0.1 ^{※1}	0.05
		結果通知日	年月日						
		毒性等量	ng-TEQ/m ³ N						
焼却灰	ダイオキシン類濃度	採取日	年月日					3 ^{※2}	3
		結果通知日	年月日						
		毒性等量	ng-TEQ/g						

【飛灰】(採取場所:飛灰処理室)

資料名	項目		単位	測定結果				法基準値	施設基準値
飛灰	ダイオキシン類濃度	採取日	年月日					3 ^{※2}	3
		結果通知日	年月日						
		毒性等量	ng-TEQ/g						

※1「ダイオキシン類対策特別措置法」 廃棄物焼却炉の焼却能力が4t/h以上の新設炉の排出基準値

※2「ダイオキシン類対策特別措置法」 廃棄物焼却炉に係るばいじん等の処理に係る基準値

平成26年度 都城市クリーンセンター 運転記録

【廃棄物の焼却量】

種類: 燃やせるごみ(家庭系一般廃棄物及び事業系一般廃棄物)

※小数点以下四捨五入のため、合計と内訳が一致しない場合がある。

月	3	合計
1号炉[t]	2,190	2,190
2号炉[t]	3,212	3,212
合計[t]	5,402	5,402

【焼却炉の状況(月平均)】稼働日平均

※1 小数点以下四捨五入、※2 小数点以下2の位を四捨五入

月		3	基準値
燃焼ガス 温度 [°C]※1	1号炉	1074	850°C以上
	2号炉	1059	
集じん装置 入口温度 [°C]※1	1号炉	184	200°C以下
	2号炉	183	
CO濃度 [ppm] ※2	1号炉	9.9	30ppm以下
	2号炉	12.4	

【冷却設備・排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去を行った日】

1号炉

冷却設備	年月日
減温塔	—
排ガス設備	年月日
ろ過式集じん装置	—

2号炉

冷却設備	年月日
減温塔	—
排ガス設備	年月日
ろ過式集じん装置	—